

第 39 回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会実施要項

- 1 主 催 (公財)日本ソフトボール協会
- 2 後 援 滋賀県・滋賀県教育委員会・(公財) 滋賀県スポーツ協会
高島市・高島市教育委員会・(一社) 高島市体育協会
- 3 主 管 滋賀県ソフトボール協会・高島市ソフトボール協会
- 4 会 期 平成 30 年 7 月 28 日(土)～7 月 30 日(月) (予備日 7 月 31 日(火))
- 5 会 場 高島市今津総合運動公園グラウンド (滋賀県高島市今津町日置前 3110 番地)
- 6 参加チーム数 下記のとおりとする。32 チーム

前年優勝	前年準優勝	地元	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	計
1	1	1	1	2	3	2	3	4	6	2	6	32

- ※ 前年度 優勝 大阪桃次郎 (大阪府)
前年度準優勝 平林金属ソフトボールクラブ (岡山県)

- 7 参加資格 (イ)平成 30 年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録したクラブ男子チームに限る。
(ロ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。
- 8 出場資格 (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ)選手の編成は最終予選終了時まで公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(ハ)チームの編成は 次の通りとする。 監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、選手 25 名以内。 ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※ トレーナー 1 名(トレーナー業務を行う者に限る)、通訳 1 名(外国人選手がいる場合に限り) のベンチ入りを認める。
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※ 監督・コーチの中で次の①②③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者 (監督代行になり得る者)がいなければならない。
① 公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ
② 公認ソフトボール指導員・上級指導員 ③ 公認準指導員

- 9 申込み方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受けたうえ、参加料振込金受取書(写し)を添付し6月18日(月)までに到着するよう、下記宛に申し込むこと。
- (1) 参加申込書のみ(コピーで良い)1通
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は、指導者資格登録証のコピーなど資格を証する書類のコピーを添付すること。
- (2) 参加申込書・プログラム掲載用参加申込書 各原本1通
参加料振込通知票(コピー可)1通
〒520-1604 滋賀県高島市今津町浜分1014番地
第39回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会
事務局長 前田 知 宛(高島市ソフトボール協会内)
※ 別途、参加申込書をメール(大会事務局)でもお願いします。
- 10 参加料 1チーム 50,000円(必ず銀行振込でお願いいたします。)
〔振込先〕 ^{たかしまし}高島市ソフトボール協会
^{かんさいあーばんぎんこう}関西アーバン銀行 ^{いまづしてん}今津支店(普通)2017443
- 11 競技規則 2018年度オフィシャルソフトボールルールによる。
- 12 試合球 公益財団法人日本ソフトボール協会検定革製3号球(ナガセケンコー製)とし、主催者が準備する。
- 13 試合方法 トーナメント方式による。
3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。サスペンデッドゲームを採用する。
- 14 表彰 (1)優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2)準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3)3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4)優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 15 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組合せ抽選 試合の組合せは、6月23日(土)午後2時より高島市教育委員会 会議室において主催者立会いのもと、公開代理抽選によって決定する。
- 17 監督会議 7月27日(金)午後2時より高島市今津運動公園内 大会議室(ゆめの2F)において開催する。
- 18 審判・記録会議 7月27日(金)午後3時より高島市今津総合運動公園内 大会議室(ゆめの2F)において開催する。
- 19 開会式 7月27日(金)午後4時より高島市今津総合運動公園 第2グラウンドにおいて開催する。

- 20 傷 害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障 500 万円 入院日額 3,500 円)の範囲内で補償を行なう。
参加者は全員健康保険証を持参すること。
- 21 そ の 他 (1)出場チームは必ず監督等によって引率され、監督は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2)開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
(3)全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
①棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
②棄権チームの所属する支部に対する処置:次年度の同大会の出場資格の喪失
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退(チームの変更も含む)も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
尚、事故等による理由により棄権する場合は上記規定は適用しない。
又、この決定については、日ソ協派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
(4)雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(5)雨天等で準々決勝以降の試合が行えず、勝ち残ったチームが8チーム以下の場合、当該チームの抽選により次年度大会への推薦出場の順位を決定する
(6)宿泊及び弁当の申し込みについては、別に定める方法で申し込むこと。
(7)宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
(8)ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(9)その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(10)大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。
(11)本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承ください。

[大会に関する問合せ先]

(1) 主管協会

〒523-0028 滋賀県草津市上笠三丁目30-7
滋賀県ソフトボール協会 事務局長 大角 勝洋
電話& F A X 077-562-3036 携帯 090-4902-2227

(2) 大会事務局

〒520-1604 滋賀県高島市今津町浜分 1014
高島市ソフトボール協会 事務局長 前田 知
(第 39 回全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会事務局)
電 話 0740 (22) 0362
F A X 0740 (22) 1441
携帯 090-3677-0711
✉ satocan-34@maia.eonet.ne.jp